



保護者・地域のご協力に感謝

11月7日（火）に2年生が、町たんけんを行いました。6月にも町たんけんをしましたが、その時は校区にどんなものがあるのかを確かめることが中心でした。

今回の町たんけんは、公共施設、店舗など13か所を子どもたちが訪ね、どんなことをしているのか、どんなものが置いてある、ということ进行调查しました。自分たちの生活とどのような関わりがあるのかを学ぶよい機会となりました。働いている人たちの苦勞や工夫などについてインタビューを通して理解することができました。こんな思いで仕事をしているんだ、こんな職業に就いてみたいな、というような気持ちもきっとわいてきたことでしょう。キャリア教育という視点からも、よい活動になりました。

今後、2年生は調べたことをまとめていきます。その中で、改めて潮見地区のよさを感じて、自分の育った場所を好きになってほしいと思います。

このような活動は、地域や保護者の皆様の協力なしで行うことができません。今回、お世話になった地域の皆様、引率にご協力くださった保護者の皆様、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

楽器の寄贈、ありがとうございました

安城寺にお住まいの方が、学校に、アルトサクソフーンとテナーサクソフーンを寄贈してくださいました。楽器の演奏に携わっていらっしゃる方の持ち物で、保存状態は大変よく、演奏もできる状態です。また、大変高価なものでもあります。演奏する機会がなくなってしまったので、ぜひ小学校で活用してほしい思いがあったそうです。

子どもたちには、音楽科の学習の時間に見せています。潮見小学校には金管バンド部もありますので、演奏できる子ができると、きっと楽器も喜ぶことでしょう。

子どもたちのために貴重な楽器を寄贈していただき、ありがとうございました。

